

むつざわスマートウェルネスタウンで地産地消のエネルギー供給を開始

2019 年 9 月 1 日

株式会社 CHIBA むつざわエナジーは、むつざわスマートウェルネスタウン内の新しい道の駅「道の駅 むつざわつどいの郷」および住宅に対して、地産地消のエネルギー供給事業を開始しました。

CHIBA むつざわエナジーは平成 28 年 6 月の設立以来、主に自然由来の千葉県産の電力を町の公共施設や民間企業、町民の皆様へ供給し、エネルギーの地産地消を達成するとともに、そこで上がった収益を町の健康促進事業などに還元してきました。

今回の地産地消エネルギー事業では、睦沢町で生産された天然ガスの供給を受けて、ガス発電を行い、その電気をスマートウェルネスタウンで自家消費します。さらに、発電機から出る排熱で天然ガス採取後のかん水を加温して道の駅に併設された温浴施設に供給します。このように地域の資源である水溶性天然ガスを 100%ムダなく使い切る全国でも非常に珍しい取組です。その他にも太陽光発電、太陽熱温水器も併設して再生可能エネルギーの活用も行い温室効果ガスの削減に貢献しています。

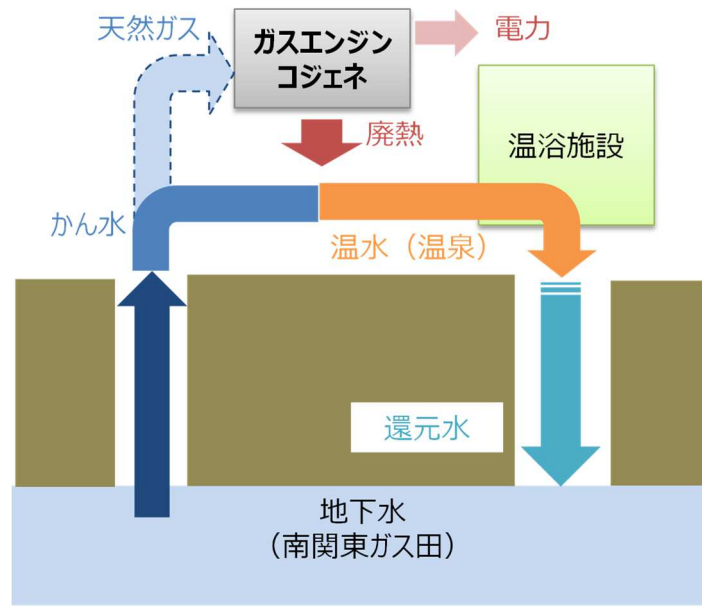
新しい道の駅は、国の重点道の駅に選定されており、広域での災害において防災拠点としての機能を担います。そこで、今回整備するガス発電機も周辺が停電してもスマートウェルネスタウン内の道の駅の一部施設と住宅全戸に対してエネルギーの供給を継続することを可能にしています。

また、住宅へは CHIBA むつざわエナジーが自ら保有する電線（いわゆる自営線）で電力を供給します。景観と防災性の観点からすべて電線類は地中化し、“スマート”ウェルネスタウンにふさわしい景観としています。

なお、本事業は国の「地域の特性を活かしたエネルギーの地産地消促進事業費補助金（分散型エネルギーシステム構築支援事業）」および「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（民間事業者による分散型エネルギーシステム構築支援事業）」を受けて実施しました。

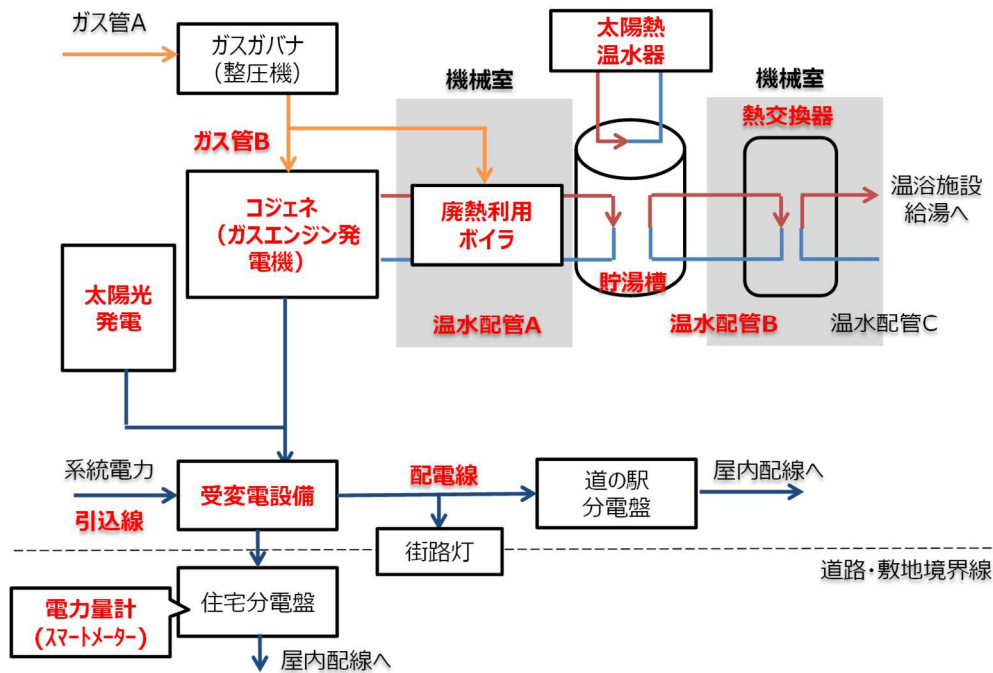
株式会社 CHIBA むつざわエナジーは今後ともエネルギーの地産地消および地域への貢献に努めて参ります。

【天然ガスの100%利用イメージ】



【エネルギー設備構成】

赤字：むつざわエナジーが保有・運用、黒字：睦沢町が保有・道の駅管理者が運用



【ガスエンジン発電機 外観】



【住宅ゾーン 埋設電線管】



【問い合わせ先】

株式会社 CHIBA むつざわエナジー

千葉県長生郡睦沢町下之郷 1650 番地 1

電話：0800-800-5084

メール：contact@mutsumazawa.de-power.co.jp

会社ウェブページ：http://mutsumazawa.de-power.co.jp